



# FOR YOU



111111  
です!



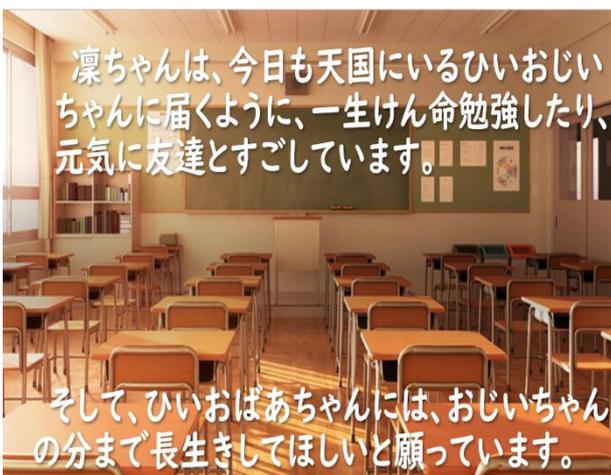
原小学校 第4学年 学年通信 No.11 令和6年11月11日

## 参観・懇談のご参加ありがとうございました。

11月1日(金)はお忙しい中、参観・懇談会へのご参加ありがとうございました。この日は、道徳科で、「凧ちゃんの願い」というお話を使って、命の尊さと命を大切に思う気持ちを考えました。

このお話は、実話をもとにしたお話で、東日本大震災を経験し、ひいおじいちゃんを亡くした女の

子が転校先の学校で少しずつ前を向いた生活を取り戻していくというものでした。社会科や総合的な学習の時間で東日本大震災のことは知っていたみんなでしたが、より具体的に家族を失った一人の女の子の気持ちに焦点を当てて考えることで、命の有限性や、残された命の大切さというものを感じるきっかけになってくれたらと思います。



～子ども達の記述より～

- ・凧ちゃんは、ひいおじいちゃんが死んでずっと悲しんでいるだけじゃなく、前を向いた笑顔を天国にいるひいおじいちゃんに見せたいんだと思いました。
- ・みんなと笑い合っている時に、生きていることはすばらしいと思う。
- ・「生きとるだけで100点」と言っている人がいて、生きていることはすばらしいと思う。
- ・これから、生きていることを大切に思いながら生きていきたい。
- ・これから、命を大切にしながら楽しく生きていきたい。

## 学習発表会までの道のり<動きの巻>

第2回は「動き」の紹介です。4年生のステージ発表の位置や動きは、基本的に自分達で決めたものです。（背の高さの統一感や見栄えは少しお手伝いしましたが…）合唱をする場所は、自分が高いところが良ければ高いところを選んだり、気持ちの落ち着く場所を選んだりしている子もいました。

さて、4年生の演技の中に、「ノリノリで明るい雰囲気」「見ている人も楽しい気持ちになる雰囲気」というテーマの場面が2つあります。

1つ目は入場です。4年生の入場は静かに背筋を伸ばして…ではないんです！「まず、ノリノリってどんなことをすればいい？」「どうすれば、楽しい雰囲気になるのか。」とみんなで考えました。「入場の時は音楽をかけよう。」「じゃあどんな曲にする？」と考えてきた入場です。考えたものの、なかなか笑顔にならないみんな。「笑顔よ！」と私に言われると、ますます真面目な表情で頑張ろうとしていた中で…みんなを笑顔にする秘密兵器が見つかったのです！それ以降、みんなは表情がほぐれ、楽しく入場できるようになりました。

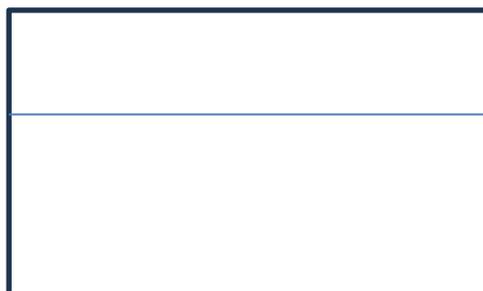
2つ目は『クラッピングファンタジー「楽しいマーチ」』という曲を演奏する時です。この曲は、鍵盤ハーモニカと手拍子のアンサンブルです。曲中では、振付を考えたい人が鍵盤ハーモニカと手拍子の人の動きを考え、みんなに伝えてくれて練習をしていました。しかし、先週、校長先生に見ていただいたときに、この曲の「盛り上がり」というところに課題をもらいました。

その後の練習では、「入場の時のように自分達が楽しく笑顔で演奏できるようには どうしたらいいか」とそれぞれのグループで考えました。そして、「もっと動きをつけよう」「手拍子が休みの時にはかけ声を入れてみよう」と、工夫を追加してみました。

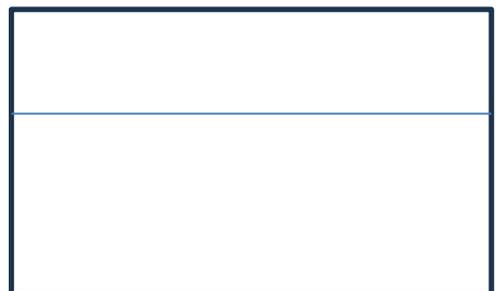
「入場」や「クラッピングファンタジー」での、みんなが考えた盛り上がりを意識した動きを、ぜひ楽しんでいただけたらと思います。



この曲にいます！



風のメロディー・楽しいマーチ



ほらね、勇氣100%